

いちご会報

会長挨拶

砂光 正博

いちご会の皆さん、お元気ですか？

寒暖はげしい日々、頑張っておられると思います。お待ちしております。

私事砂光正博も皆様と一緒に、一日一日を精一パイ生きております。

現代ペン習字

現代ペン習字は、ペン習字と違っていろいろな筆を使って練習する講座の事でして、例えば万年筆、筆ペン、鉛筆、ボールペンなどあります。また、それぞれがそれぞれ「趣」がありまして、面白い字が出来ます。

月二回水曜日十時から十二時迄勉強しております。今年は、三十三人迄ふくれ上りました。相談の上、AとBに分かれる事に決めました。来年からは、それぞれの部屋で、勉強していける事でしょう。

ボランティアズ

忙しい一年でした。うれしい悲鳴をあげております。

ボランティアズ会員を増やす為、さわやか大学二八期生が卒業される前、ボランティアズ入会の説明会が、二月二十七日に有ります。

そこで、私達ボランティアズ二班の人達がい

つも慰問をしている演芸を披露して、二八期の人々に少しでも入会してくれたらなあと思っております。

ひとり者守唄

いし寝よじつと いし起きよじつと だあれも何にも云わない

いし出かけよじつと いし帰るじつと だあれも何も云わない

テレビつけばなし ラヂオつけばなし くしやみ、あくび 特大の屁ひいても おかしみもな

だあれも何にも云わない 一人暮らしは楽しい

今晚もヒザボンサン 抱いで寝るとしようか

※この原稿は新「コロナ」が日本に上陸していない時に頂いた物です。

近況報告』

GG 一班 佐藤 誠

村のGG協会に復帰してから五年位？になります。その間プレー委員長三年、昨年からは急遽、会計長まで兼任しております。

今年「コロナ」のお陰？で総会も開けず足踏み状態です。

叔母 九六才の妻は施設に預け一人暮らしです。いろいろ世話があり、老骨に鞭打ち頑張っています。皆様も元気で暮らして下さい。

自治会 一班 濱田 昭三

自治会の事務局長を六年して、もう卒業と思っていたが、新年度前に後任探しとなり、いろんな人をお願いしてみたものの、答えは、NO。

途方にくれる格好となり、本年度から会長となり、また、忙しくなりました。

新型「コロナ」に気をつけて、頑張して下さい。

「コロナと私

早期収束を願う 一班 坂本 正詮

「たいくつ」な毎日を過ごしています。「コロナ」が収まりましたら、皆さんと一緒にどこかに行きたいですね。

グランドゴルフでもゆったり、昼を皆なで楽しく食べたり…。

いつになったら実現するか…。

玄関飾り 三班 今村 信治

五月六日付の熊日に掲載されていた「鐘馗しょうたぬ」の絵、ひと昔前に私も水彩画を描いていました。これを玄関に掲げました。

「葛飾北斎」の絵で疫病退散の絵です。一日も早い新型「コロナ」ウィルスの沈静を願っています。

不審者 四班 大塚 正彦
 新コロナの影響から、いろんなもの(講演会、研修会、町内・校区の行事など)延期・中止となりました。しかし、中には「便乗中止じゃないの?」と勘繰りたくなるものもある気がします…。

通っている園芸サークル(南花園)も三、四、五月と休講となり、外出自粛疲れにもなってきた。今の時期、一応、マスクして散歩しています。昔は、マスクして、サンングラスをかけ、帽子を被っていたら「不審者」でしたが、今はマスクしないと、ジローと「不審者」を見るような目で見られます。

そこで、一句
 不審者は マスクする人 しない人

マスク作り 六班 橋口 征子

皆様お元気ですか?

私は元気に過ごしています。すべてのボランティアが休止となり「退屈している。」と思っていますか?忙しく日々を送っています。

マスク作りを始めて販売しています。L、M、M、Sの四種類です。

自粛生活 六班 砂光 正博

風がおるさわやかな季節となりましたが、早くコロナが終息しなければ、何も進みませんね。困り果てております。私事、砂光本棚にあった本を捨てるつもりで、荷造りしてあり

ました。それがこの度のコロナで役立ちました。荷造りをほごいて、一冊一冊読みなおしました。

読み終えると、足がぱんぱんにむくんでしまいます。

昔読んだ時と今の楽しみもりの時に読む感じは、断然違います。

捨てないで良かったなアとつくづく思っております。

六班 今井 澄子

退会します。

十五期の皆様と仲良く、今まで送ってきたが、私の身体が思う様に成りません。

一日一日を頑張っています。
 皆様も、頑張ってください。

受賞式 六班 砂光 正博

○六月五日 テレサ 水前寺)で熊本銀行より「小さな親切」運動の表彰式がある予定でしたが、コロナ禍で六月十二日、我が家の前で表彰状をありがたく、いただきました。

○七月六日熊日ホール二階で緑のリボン賞をいただきました。

副賞に、柱時計がついていましたので「春竹」に「ミセン」に寄贈しました。
 大変喜ばれました。

大変喜ばれました。

車の運転 七班 岩切 健剛

免許証返納が、TVでも話題になっています

が、益城のポツンと一軒家では、生活の根幹に係りますので仲々です。

二〜三年前位から、運転初めに安全の呪文をと覚えていますが、運転中、ヒヤリハット度々です。

自戒：御健闘の程を

漬物に挑戦 七班 古谷 アヤ子

コロナのステイホームのため、月の半分は、あれこれ趣味のため出かけていますが、今は庭の草取り、ラッキョウ漬、梅漬(いろいろな漬け方)

やがて生姜の季節、道の駅などで材料を求め歩きます。

歩け歩け 七班 野田 宗博

車に乗らなくなってから約一年がたちましたが、大変不便です。

特に、みんなで楽しく食べる昼食を当てるに通過していた、園芸サークルに通へ無いのが残念です。

今の世の中は、コロナ、コロナで大変ですが、車が無いのも生活が一変します。メリット・デメリットもあって、一概には、言えないし、総括するには早すぎる為、仮総括します。

まず、メリットの面ですが、経済的には病院に行くタクシー代等がかかりませんが、車の維持費がバカになりません。しかし、夏の暑い時は、吉無田高原や涼

しい所に行けるので、一概に言えません。やはり、デメリットの面が 많습니다。

十一月に入り涼しいところが寒くなってきましたが、雨が降らない空模様の際は、自宅から六〇〇メートル位にある二軒のドラッグストアに食料品と日用品等を買いに、杖を歩いて行きます。

重たい物やかさばる物の他、夏の暑い時は、日本産で配達のため多少高くても生協に頼みました。しかし頼んでから一週間かかり、毎週無いので頭の体操にはなりません。苦勞します。退職する迄いた会社で計画部にいた頃、三社購買と、ジャストタイムを骨の髄まで、たたき込まれた身ではこたえますが、多めと早めに発注します。買い物と言えば、こんな事も有りました。

七月頃の話ですが、体温計の電池が切れそうになり、近所のコンビニに有る電池ではサイズが合わなくて、専門店でしか買えないと思っていたら、病院の帰りに百円ショップで見付けて一安心しました。車が無いと物の価値観まで変化します。

絶対に事故が起き無い車が、手頃な値段で手に入ればと考えます。将来は実現すると思いますが、私がこの世にいる間は無理ですね…。

これからも杖を使いながらも、歩ける内は歩いて行きたい。

大学院生活 八班 牟禮 和丸

さわやか大学を卒業して早一〇年余成りました。

一昨年に地区の役職 スポーツクラブ公園愛護会等(任務終了につき、思いつき、さわやか大学院への挑戦をしました。

一月入学で早十二月六日で卒業となり、一年が早いこと、夢のように過ぎさりました。その間、十五期の仲間、中島茂明氏等と研修・勉強に同席し、無事卒業しました。

その間十一月八日〜十二日の間、ねんりんピック紀ノ國わかやま二〇一九交流大会に参加する。ホールインワン賞等を受け、大会を楽しく過ごしてきました。

「三つの密」
新型コロナウイルス感染症で、全国又世界中で猛威を振るいましたね。

感染をしないために、何よりも「三つの密」を避けることが大切ですね。日々の生活においても、検温・手洗い・うがい・マスクの使用などを、確実に実行する事が、日々の仕事でした。お陰様で、感染を乗り切れそうです。これからもまだまだ「三つの密」を守りたいと思います。

皆々さんとお会いする日を待つ。

本年度で退会します。

いちご会、発足以来頑張ってきたが、病には勝てませんね…。

これからは、病と戦いながら、精一杯生きて

八班 緒方 邦子

行きます。皆様も元気で頑張ってください。

足のツリは豆乳で 九班 森田 恭子
以前は、足がついたりしていましたが、テレビの健康講座で、豆乳を飲んだらいいと知ったので、毎日コップ一杯豆乳を飲んでいきます。

最近、下肢はつらなくなりました。
エイジレス賞

二年位前に、内閣府からエイジレス賞と言つのが出来たそうです。

県外の知人は、何人も受賞しています。高齢者で多方面に活躍している人が、受けられるそうです。

さわやか大学内にも対象となる方が多くいられるような気がしますが、内閣府から連絡があったら遠慮なく受けてほしいと思います。

市町村長の推薦で受けられるようです。

私の体調 九班 坂井 満子

私は両変形性肩関節症で、痛みますが出る事を一生懸命に頑張っています。外見はわからない…年齢にはかないませんね…。

感染症 九班 中島 茂明
感染症には「手洗いとうがい」が基本で

す。
すっかりやって下さい」と二年前大学院での熊大原田学長の講義がありました。
また、熊本では日本脳炎が全国ワーストワンドだそうです。要注意

コロナ禍 九班 河本 幸生

新型コロナの未曾有の影響の中にあつて、コロナに負けず、前向きに出来ることと考えてやっけて行きたい。

皆様と再会出来る日を楽しみにしています。

『川柳』

七班 野田 宗博

三密に なつてみたいな ぼろ我が家
密集し おどるあほうに 見るあほう
杖なしで 歩くすがたわ 夢の中

四班 大塚 正彦

新型コロナの影響から、三密、外出自粛が叫ばれ、テレビを観ながら、お菓子ポリポリ。運動不足になりました。

『コロナ禍で 肉のまわしが できました』

しかし、良いこともありました。給付金十万円、マイナーポイント五千円貰いました。そいで、一句。

『給付金 老後の為と 貯金した』

十一月の連休に、娘から 帰ってよかね?」と、電話がありました。ゴーツートラベルを利用するようです。そいで、一句。

『孫帰熊 はじける笑顔 癒される』

娘が言うには 帰って来るな」と、拒絶された友達も居ると聞きます。我が家は 来る者は、拒まず。ですが、東京は、一日の感染者が五百人を超える日もあり、感染経路不明、自覚症状なしの人達がうろついているので、怖いと思います。しかし、心の奥では 天丈夫かなとあゝ、心配しています。

後期高齢者になり、車を運転していても、ハッしたり、ドキッしたりすることがあります。運転免許の返納を考えなければならぬ歳になった気がします。

そいで、一句。
免許なし 車もなしで 事故もなし』

夫婦とも後期高齢者になり、愚妻が国の認定する難病に取り付かれ、炊事洗濯掃除を手助けしています。

『妻介護 エプロン姿が 板につき』

私は、頑固おやじから 男子厨房に入らず」と言われて育ちましたので、親父が草葉の陰から嘆いているかもしてません。でも、毎日、炊事洗濯掃除に頑張っています。



熊日緑のリボン賞

2020.7.11

